操作のしくみと表示の見方

●各部の名称

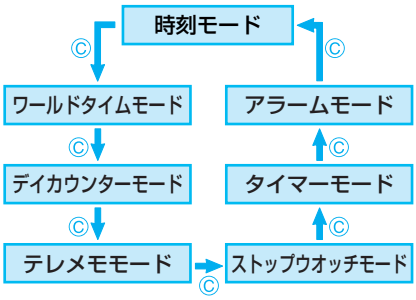


<時刻モード>

●モードの切り替え

Ⓒボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

※デイカウンターモード、テレメモードのまま2～3分間すると、自動的に時刻モードに戻ります。



●各モードの表示の見方

時刻モード



<曜日の見方>

SUN：日	MON：月	TUE：火
WED：水	THU：木	FRI：金
SAT：土		

★表示切替

Ⓓボタンを押すごとに「月・日」と「ワールドタイム*」が切り替わります。

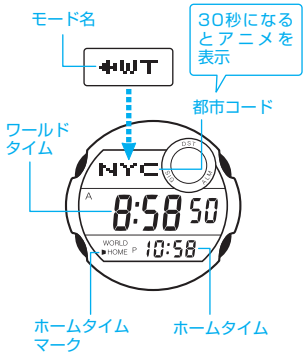
*ワールドタイムモードで表示させている都市の時刻を表示します。



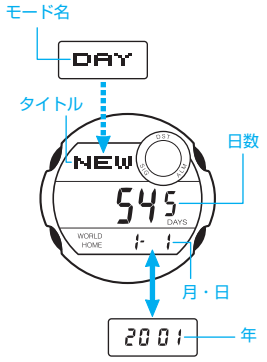
★12/24時間制表示切替

Ⓓボタンを約2秒間押すごとに12時間制表示（午前“Aが点灯”／午後“Pが点灯”）と24時間制表示とが切り替わります。

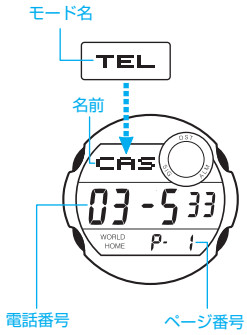
ワールドタイムモード



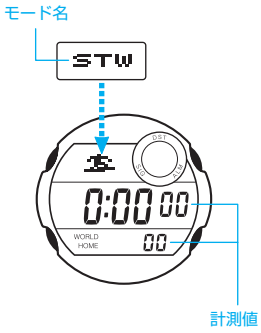
デイカウンターモード



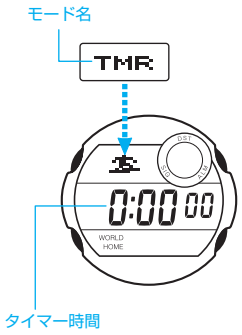
テレメモード



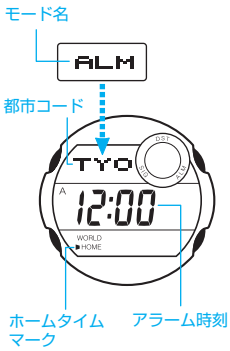
ストップウオッチモード



タイマーモード



アラームモード



ライト点灯について

どのモードのときでも、

Ⓑ ボタンを押します



➜約３秒間文字板が発光して、暗いところでも表示を見ることができます。

※時刻モードのときは、ライト点灯と同時に、アニメが表示されます。

※本機のライトは、３色発光のマルチイルミネーター＊で、お好みで色の設定を替えることができます。

＊ マルチイルミネーターとは、複数色の発光ができる、LEDバックライトのことです。

ご注意

●直射日光下では、発光が見えにくくなります。

●発光中に Ⓑ ボタン以外のボタンを押したり、アラームなどが鳴り出すと発光を中断します。

●ライトの色を選ぶ

1. セット状態にする

時刻モードのとき、

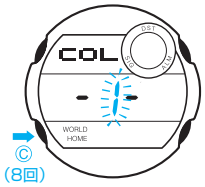
Ⓐ ボタンを約２秒間押します



➜「秒」が点滅します。

2.「ライトの色設定」に切り替える

Ⓒ ボタンを８回押します

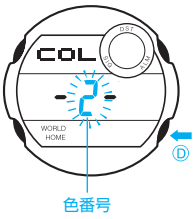


➜ライトの色設定表示になります（右図）。

※Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が移動します（「■時刻・カレンダーのセット」参照）。

3. 色番号を選ぶ

Ⓓ ボタンを押します



➜Ⓓ ボタンを押すごとに色番号が切り替わります。

★ライトの色について

	色番号 -1-	色番号 -2-	色番号 -3-
時刻モード	①	②	③
ワールドタイムモード	②	③	①
デイカウンターモード	③	①	②
テレメモモード	①	②	③
ストップウオッチモード	②	③	①
タイマーモード	③	①	②
アラームモード	①	②	③

①=ピュアレッド／②=タンジェリンイエロー／③=フォレストグリーン

4. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

ワールドタイムの使い方

ワールドタイムモードでは、世界 27 タイムゾーン（40 都市）の時刻を簡単に知ることができます。

※ワールドタイムモードに切り替えると、前回このモードで最後に見た都市の時刻を表示します。

※時刻モードでホームタイムと都市コードをセットすると、時差にしたがい他の都市の時刻も自動的にセットされます。（「時刻・カレンダーの合わせ方」参照）

※ワールドタイムの「秒」はホームタイムの「秒」に連動して表示されます。

※ホームタイムを 24 時間制にしているときは、ワールドタイムも 24 時間制で表示されます。

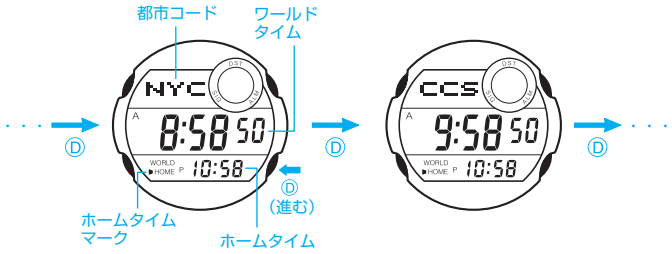
■都市のサーチ

ワールドタイムモードのとき、

Ⓓ ボタンを押します

➜Ⓓ ボタンを押すごとに都市コードが進み、各都市の時刻を表示します。

※押し続けると早送りします。



■サマータイム（DST）について

サマータイムとは DST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻から１時間進める夏時間制度のことです。

サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

■サマータイムの ON／OFF 設定

ワールドタイムモードのとき、

Ⓐ ボタンを約２秒間押します



➜DST マークが点灯して、通常の時刻より１時間早まります。

※DST マークが点灯しているときに、Ⓐ ボタンを約２秒間押すと通常の時刻に戻ります。

■都市コード一覧

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
PPG	−11	パゴパゴ	PAR	+1	パリ	DAC	+6	ダッカ
HNL	−10	ホノルル	MIL	+1	ミラノ	RGN	+6.5	ヤンゴン
ANC	−9	アンカレジ	ROM	+1	ローマ	BKK	+7	バンコク
YVR	−8	バンクーバー	BER	+1	ベルリン	SIN	+8	シンガポール
SFO	−8	サンフランシスコ	IST	+2	イスタンブール	HKG	+8	ホンコン（香港）
LAX	−8	ロサンゼルス	CAI	+2	カイロ	SEL	+9	ソウル
DEN	−7	デンバー	JRS	+2	エルサレム	TYO	+9	東京
MEX	−6	メキシコシティ	JED	+3	ジェッダ	ADL	+9.5	アデレード
CHI	−6	シカゴ	THR	+3.5	テヘラン	GUM	+10	グアム
MIA	−5	マイアミ	DXB	+4	ドバイ	SYD	+10	シドニー
NYC	−5	ニューヨーク	KBL	+4.5	カブール	NOU	+11	ヌーメア
CCS	−4	カラカス	KHI	+5	カラチ	WLG	+12	ウェリントン
RIO	−3	リオデジャネイロ	MLE	+5	マーレ			
LON	+0	ロンドン	DEL	+5.5	デリー			

※この表は 2002 年６月現在作成のものです。

※この表の時差は協定世界時（UTC）を基準としたものです。

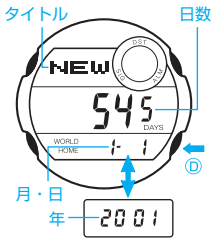
デイカウンター機能の使い方

デイカウンターモードでは、タイトル（８文字）と年月日を５件メモリーでき、自動的に今日からの日数を計算して表示します。
また、設定した「月日」になると表示で知らせてくれます。

●未来の予定日などを設定…今日からの残日数を表示
●過去の記念日などを設定…今日までの経過日数を表示

※工場出荷時は、「タイトルなし／2001年1月1日」で５本ともメモリーされています。
※デイカウンターモードに切り替えると、前回このモードで最後に見たデータを表示します。

■メモリーを見る

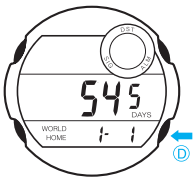


デイカウンターモードのとき、

Ⓓ ボタンを押します

➜Ⓓ ボタンを押すごとにページが切り替わります。
※1秒ごとに「年」と「月・日」が切り替わって表示されます。
※タイトルが４文字以上のときは右から左に流れて表示されます（タイトルの最後に "◀" マークがつきます）。

■タイトル、設定日のセット（修正）



1. セット（修正）したいページを選ぶ

デイカウンターモードのとき、

Ⓓ ボタンを押します

➜Ⓓ ボタンを押して、セット（修正）したいページを選びます。

2. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

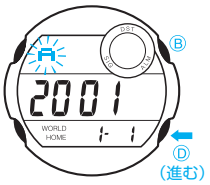
➜タイトルの１桁目が点滅します。



3. 点滅箇所のセット

Ⓓ ボタンを押します

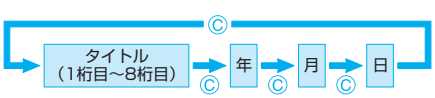
➜Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の文字（数字）が進みます。
※押し続けると早送りします。
※表示が点滅しているとき、Ⓓ ボタンと Ⓑ ボタンを同時に押すと、"CLR" 表示後タイトルが消去され、今日の日付がセットされます。

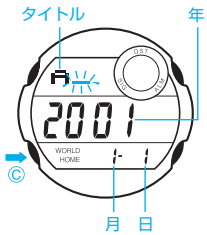


4. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➜Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。
※押し続けると点滅箇所が早く移動します。





3.～4. の操作を繰り返して、タイトル、設定日をセット（修正）します。

※タイトルは最大８文字まで入力できます。入力できる文字は（空白）、アルファベット（A～Z）、数字（0～9）、記号（. －）です。
※「年」は1940～2039年の範囲内でセットできます。

5. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※セットを終わると、今日から設定日までの日数を自動的に計算します。
※点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

■設定した「月日」になると

時刻モードのカレンダーと設定した「月日」が一致すると、時刻モード、デイカウンターモードの該当ページで "DAYS" マークが点滅して知らせてくれます。

※ 日付が変わるまで点滅し続けます。

<時刻モード>



テレメモ機能の使い方

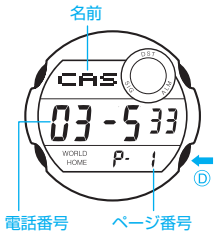
テレメモモードでは、名前（8文字）と電話番号（12桁）のデータを20件メモリーできます。
※テレメモモードに切り替えると、前回このモードで最後に見たデータを表示します。

■データを見る

テレメモモードのとき、

Ⓓ ボタンを押します

➜Ⓓ ボタンを押すごとにページが切り替わります。
※押し続けると早送りします。
※名前が４文字以上のときは右から左に流れて表示されます（名前の最後に"◀"マークがつきます）。
※電話番号が７桁以上のときは、最初の６桁を２秒間表示後、右から左に流れて表示されます。



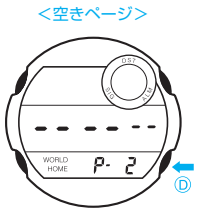
■データを入力する

1. 空きページを選ぶ

テレメモモードのとき、

Ⓓ ボタンを押して空きページを表示させます

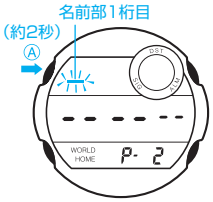
※電話番号部にデータを入力していないときは"------"と表示されます。
※データがすでに20件メモリーされているときは、不要なデータを消しておいてください。（「■データの修正／消去」参照）



2. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

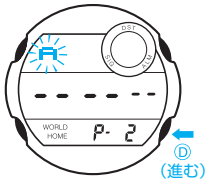
➜名前部の１桁目が点滅します。



3. 点滅箇所のセット

Ⓓ ボタンを押します

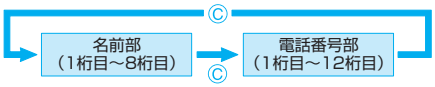
➜Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の文字（数字）が進みます。
※押し続けると早送りします。

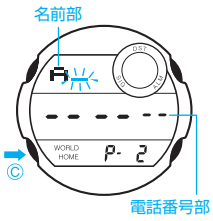


4. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➜Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。
※押し続けると点滅箇所が早く移動します。





3.～4.の操作を繰り返して、データを入力します。

※名前は最大８文字まで入力できます。入力できる文字は（空白）、アルファベット（A～Z）、数字（0～9）、記号（.－）です。
※電話番号は最大12桁まで入力できます。入力できる文字は記号(－)、数字(0～9)、(空白)です。

5. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。
※続けてデータを入力したいときは、**1.**～**5.**の操作を繰り返し行なってください。

■データの修正／消去

1. **Ⓓ ボタンを押して修正／消去したいデータを選びます**

2. **Ⓐ ボタンを約２秒間押します**

➜名前部の１桁目が点滅します。

3. データを修正／消去する

● データ修正➡ Ⓒ ボタンを押して修正したい箇所に点滅を移動させ、Ⓓ ボタンを押して正しい文字（数字）を表示させます。
● データ消去➡ Ⓓ ボタンと Ⓑ ボタンを同時に押します。"CLR"表示後、データが消去されます。
※データ消去後、引き続き他のデータを入力することができます。
※点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

4. **修正／消去が終わりましたら、Ⓐ ボタンを押して点滅を止めます**

タイマーの使い方

タイマーは、1分単位で24時間までセットできます。セットした時間を経過（タイムアップ）すると10秒間の電子音が鳴ります。
※タイムアップ後も自動的に計測を繰り返すオートリピートタイマーとしても使えます。

■タイマー方法について

本機のタイマーは以下の2種類があり、使い方に合わせてお好きな方を選ぶことができます（「★タイマー方法の選び方」参照）。

●リピートタイマー（繰り返し計測）
タイムアップすると計測が止まります。約10秒後にタイマー時間表示に戻ります。

●オートリピートタイマー（自動繰り返し計測）
タイムアップしても、計測ストップするまで自動的に同じ時間を繰り返し計測します。
※オートリピートタイマーを選ぶと“↻”マークが点灯します。

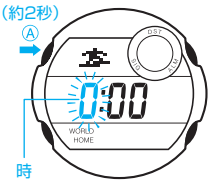
■タイマー時間のセット

1. セット状態にする

タイマーモードのとき、

Ⓐ ボタンを約2秒間押します

➜「時」が点滅します。



2. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➜Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。

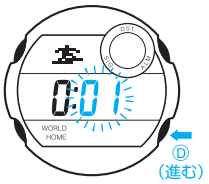
時 ⇔ 分
Ⓒ



3. 点滅箇所のセット

Ⓓ ボタンを押します

➜Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※押し続けると早送りします。



2.～3.の操作を繰り返して、タイマー時間をセットします。

※タイマー時間を24時間に設定するときは表示を“0：00”にします。

★タイマー方法の選び方

表示が点滅しているとき、

Ⓑ ボタンを押します

➜Ⓑボタンを押すごとに、リピートタイマーとオートリピートタイマー（↻点灯）が切り替わります。



4. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

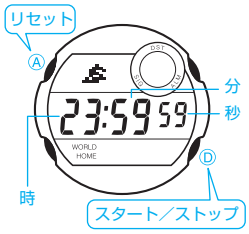
※点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

■タイマーの使い方

タイマーモードのとき、

Ⓓ ボタンを押します

➜Ⓓボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。
※計測は1秒単位で行ないます。



●計測ストップ後 Ⓐ ボタンを押すと、計測前の表示に戻ります（リセット）。
●ロスタイムがあるときは、Ⓓ ボタンでストップ後、もう一度Ⓓ ボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

■タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10秒間電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

■鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。

アラーム・時報の使い方

アラームは、時分を設定でき、設定した時刻になると 20 秒間の電子音が鳴ります。また、毎正時（00 分）に時報を鳴らすこともできます。
※アラーム・時報はホームタイムまたはワールドタイムに合わせて鳴らすことができます。

■アラーム時刻のセット

1. セット状態にする

アラームモードのとき、

Ⓐ ボタンを約 2 秒間押します

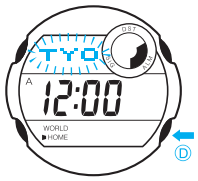
➜「都市コード」が点滅します。
※アラームマークが点灯して、自動的にアラーム ON になります。



2.「都市コード」を選ぶ

Ⓓ ボタンを押します

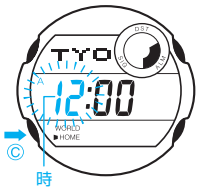
➜Ⓓボタンを押すごとにホームタイム都市とワールドタイム都市 * が切り替わります。
* ホームタイム都市＝時刻モードで設定している都市。
ワールドタイム都市＝ワールドタイムモードで表示させている都市。
※ホームタイムに合わせて鳴らしたいときはホームタイム都市を、ワールドタイムに合わせて鳴らしたいときはワールドタイム都市を表示させます。
※ホームタイムまたはワールドタイムをサマータイム ON に設定しているときは、アラームモードでも DST マークが点灯します。



3.「時」のセットに切り替える

Ⓒ ボタンを押します

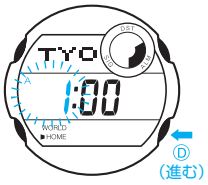
➜「時」が点滅します。



4.「時」をセットする

Ⓓ ボタンを押します

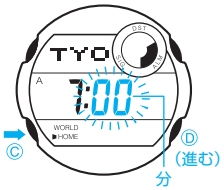
➜Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※押し続けると早送りします。
※「時」のセットのとき午前（A）／午後（P）、または 24 時間制にご注意ください。
※ホームタイムを 24 時間制にしているときは、アラーム時刻も 24 時間制で表示されます。



5.「分」のセット

Ⓒ ボタンを押します

➜「分」が点滅します。
「分」も「時」と同様に Ⓓ ボタンを押して数字を選びます。



6. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※点滅表示のまま 2 ～ 3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

ご注意
セット後、ホームタイム都市またはワールドタイムモードで表示させている都市を変更すると、アラームモードで設定した都市も自動的に変わります。

■アラーム・時報の ON ／ OFF 設定

アラームモードのとき、

Ⓓ ボタンを押します

➜Ⓓボタンを押すごとにアラームマークと時報マークが点灯／消灯を繰り返します。
※アラームを鳴らしたいときはアラームマークを、時報を鳴らしたいときは時報マークを点灯させます。



■鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。

■モニターアラーム

アラームモードのとき、Ⓓ ボタンを押し続けると、押し続けている間アラーム音が鳴ります。

時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで、時刻が合っていないときは以下の方法でセットします。
※月に一度くらい「秒」合わせをすると、時刻はいつも正確です。

■時刻・カレンダーのセット

1. セット状態にする

時刻モードのとき、

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

➜「秒」が点滅します。



2.「秒」合わせ…30 秒以内の遅れ／進みの調勘

時報に合わせて Ⓓ ボタンを押します

➜「00 秒」からスタートします。
※秒が 00 ～ 29 のときは切り捨てられ、30 ～ 59 のときは 1 分繰り上がって「00 秒」になります（時報は「時報サービス 117 番」が便利です）。

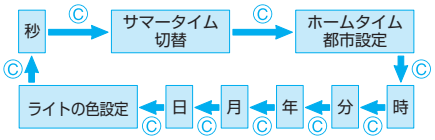


3. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➜Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。





4. 点滅箇所のセット

Ⓓ ボタンを押します

➜Ⓓ ボタンを押して点滅箇所をセットします。

★「サマータイム切替」のときは…

➜Ⓓボタンを押すごとにサマータイムのON／OFFが切り替わります。
※OF ＝サマータイム OFF（通常時間）
On ＝サマータイム ON（夏時間）
※サマータイムを ON にすると、通常の時刻より 1 時間早まります。
※サマータイムについては「■サマータイム（DST）について」参照。



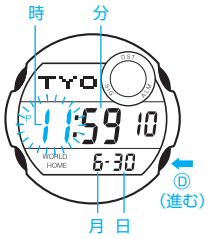
★「ホームタイム都市設定」のときは…

➜Ⓓ ボタンを押すごとに「都市コード」が進みますので、ホームタイム都市を選びます。
※押し続けると早送りします。
※都市コードについては「■都市コード一覧」参照。



★「時」「分」「年」「月」「日」セットのときは…

➜Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※押し続けると早送りします。
※「時」のセットのとき午前（A）／午後（P）、または 24 時間制にご注意ください。
※「年」は2000～2039年の範囲内でセットできます。



3.～4. の操作を繰り返して、時刻・カレンダーを合わせます。

※正しく年月日をセットすると自動的に曜日が算出されます。
※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

5. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。

ストップウオッチの使い方

ストップウオッチは、1/100 秒単位で 23 時間 59 分 59 秒 99（24 時間計）まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に 0 に戻って計測を続けます。

■計測のしかた

ストップウオッチモードのとき、

Ⓓ ボタンを押します

➜Ⓓボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。
※計測をスタートすると 1 時間ごとに電子音が 1 秒間鳴ります。



●計測中に Ⓐ ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続ける**スプリット計測**となります（"SPL" 表示）。
※スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。
●計測終了後 Ⓐ ボタンを押すと、計測値が 0 に戻ります（リセット）。

●通常計測

Ⓓ スタート → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット

<積算計測>
ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずにⒹボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓓ スタート → Ⓐ スプリット計測 → Ⓐ スプリット解除 → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット

●1・2 着同時計測

Ⓓ スタート → Ⓐ 1着ゴール（1着タイム表示） → Ⓓ 2着ゴール → Ⓐ 2着タイム表示 → Ⓐ リセット